

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

## 2017年 9月度 売上速報

## ■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店※1	114.5
阪神本店	106.2
支店計	97.3
全社計	107.4

※1 阪急うめだ本店 114.8%、阪急メンズ大阪 112.2%

既存店計※2	109.4
--------	-------

※2 堺 北花田阪急を除く既存店対比

○ 全店の概況 ※売上高が10ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人服が、気温の低下とともに、重衣料を中心とした秋冬物の動きがよく、それに合わせてコーディネートアイテムであるブラウスなどの動きもいい。服飾雑貨は、化粧品が季節の変わり目とともに好調なスキンケアに加えて、トレンド色を中心としたメイクも継続的に動きがいい。国内需要で1千万単位のジュエリーが動くなど、ラグジュアリーや時計などの高額品も好調。
- ・ インバウンドは、化粧品だけでなく、高額なジュエリーや時計も活発な動きを見せ、好調継続(約1.9倍)。

○ 阪急本店の概況 ※売上高が10ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人ファッション全体(122%)が好調継続。婦人服(123%)が、好天に恵まれ、秋冬物の動きが良く、特にジャケットやコートが高伸。祝祭広場で初開催した「コムデギャルソン」のイベント(9/13~10/9)が、東京など広域からの集客に寄与。また、化粧品(148%)が気温の変化とともに、ファンデーションやスキンケアが高伸し、メイクとともに好調継続。
- ・ 阪急メンズ大阪は、改装した海外ブランドを中心に、インターナショナルファッションが好調。重衣料(114%)も継続的に動く。
- ・ インバウンドは、化粧品中心の消耗品(約2.5倍)、ジュエリー・時計好調の一般品(約1.8倍)とも好調で免税売上高約2倍。

## ※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2016年度							2017年度					
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
阪急本店	94.7	98.0	99.8	103.6	104.1	106.6	103.1	105.4	108.4	108.3	108.0	110.0	114.5
阪神本店	87.7	91.5	94.2	95.9	95.4	97.2	97.6	96.5	101.6	96.2	95.7	99.8	106.2
支店計	93.3	97.1	98.4	99.5	100.3	99.0	99.5	101.6	102.8	104.0	103.4	94.9	97.3
全社計	93.1	96.8	98.6	101.2	101.6	102.5	101.1	102.9	105.4	105.1	104.7	103.1	107.4
既存店計												105.4	109.4

速報値

## ■ 食品事業

イズミヤ	売上高前年比(%)
全社計	92.4

阪急オアシス	売上高前年比(%)
全社計	104.3

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問合せ先>  
 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報室 TEL:06-6367-3181